

第15回 介護・認知症 なんでも無料電話相談

こんなことで
困っていませんか？



自分や家族が
介護を受けることが
できるか心配



介護の仕事をしているが、
不安や心配ごとがある



利用中の介護
サービスへの
不安がある



ひとりで抱え込まないで
お気軽にご相談ください
相談することで心がふっと軽くなりますよ

とき 2025年 11月10日(月) 10時~17時



フリー
ダイヤル

0120-110-458

介護・認知症なんでも無料電話相談には、介護の専門家が対応します。プライバシーは厳守します。

中央社会保障推進協議会

〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医療労働会館5階

TEL 03-5808-5344 FAX 03-5808-5345

東京社会保障推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館6階

公益社団法人

認知症の人と家族の会本部

〒602-8222 京都市上京区晴明町811-3 岡部ビル2F

TEL 050-5358-6580 (平日9:00~17:00)

FAX 075-205-5104

<https://www.alzheimer.or.jp/>

✉ E-mail: k25@shahokyo.jp

※メールでのご相談は左記のアドレスをご利用下さい。

みなさまから寄せられた多くの事例をもとに、 介護改善につなげています。

2024年11月11日(月)に東京社保協・中央社保協・認知症の人と家族の会の主催で全国32都道府県にて74回線配置し、第14回介護・認知症なんでも無料電話相談を開催し、全国で1400件を超える電話相談がありました。うち、東京会場に750件以上の電話がありました。

相談事例

事例 1

2カ月に10分の
面会しかできない

夫が病気で入院したが退院の期限が迫っており、せかされて困っている。特養入居の申請をしたが、すぐ入居できず老健も空いていない。空床のあったケアハウスにとりあえず入所することとなったが、

2カ月に1回10分間しか面会できない。ここにこのまま入居させるのが夫や自分にとって良いことなのかどうか分からない。



事例 2

お金がかかり
介護保険サービスが
使えない

高額な医療制度を利用しているため、お金がなくて介護保険サービスが使えない。収入が増えても課税になり、いろいろな社会保障費が一気に増えた。生活保護を勧められるが、扶養照会されると踏み切れない。介護保険料分納もできない。



事例 3

職員が走り回っていて
話もできない。

老人ホームの介護棟に入居している。1:1.5の介護体制と聞いていたが、職員が減少しても補充がない。聞くと国が減らして良いと言ったから、とのこと。認知症の入居者も多く、職員が走り回っていて話もできない。施設長は5つの施設の長を兼ねていて忙しい。法人はどんどん施設を増やしているようだがこれではダメでしょう。



事例 4

介護疲れが激しく、
どう介護したらよいか

夫の介護。デイケアを週3回利用しているが介護疲れに悩んでいる。夫は妄想、幻視等があり、介護拒否の際、たまに殴られる。思わず叩き返すこともあるが自分で落ち込んでしまう。どう介護したらよいか分からない。



ご相談内容をもとに、
行政に対して
改善を求める要請を
しております。